

アミロイド PET-CT 検査に関する説明書

【重要】以下の項目を必ずお読みください。

- ◆ 検査当日は、金属がついていない服装、あるいは着替えのしやすい服装でお越しください。
- ◆ 検査前の飲食に制限はありませんが、体の負担になる激しい運動（ジョギング等）や作業は控えてください。

1. 注意事項

- ◆ 妊娠中または妊娠の可能性のある方は、原則として検査を受けられません。
- ◆ 高度な閉所恐怖症の方、30分程度安静臥床を保てない方は検査を受けられません。
- ◆ 移動やトイレ・着替えなどに介助が必要な方は、付き添い・介助できる方とご一緒にお越しください。
- ◆ 授乳中の方は、PET 薬剤投与後 24 時間は授乳をお控えください。

2. 安全性と危険性

- ◆ PET 注射薬でアレルギー反応などの副作用が起きる可能性はほとんどないとされていますが、潮紅、頭痛、血圧上昇、吐き気、めまい、重篤な場合にはアナフィラキシー(0.2%)を起こすことが報告されています。
- ◆ この検査では PET 注射薬・CT による放射線被ばくがありますが、1回の検査における被ばく量は 10mSv 程度です。これは通常の CT 検査とほぼ同等で、この被ばくによる放射線障害はありません。
- ◆ 注射時の針の痛み、薬品注入時の血管運動反射に伴う一時的な気分不快、血圧低下、神経障害が稀に起こることがあります。

3. その他

- ① PET 注射薬は検査前から準備しているため、検査予定日に都合が悪く来院できない場合は早めにご連絡下さい。
連絡先：帯広厚生病院（地域医療連携室） TEL：0155-65-5080
- ② 予期せぬ装置のトラブル等により、検査時間の変更や検査日を延期させて頂く場合があります。
- ③ 院内で急変時対応等、診療行為があった場合は費用を請求させて頂く場合があります。